稿を問わず、二部提出してください。四、原稿は手書き原稿・プリンター印字原 一、原稿は縦書きを原則とします。横書き フォーマットに照らして14頁(29字×50、投稿枚数は、「立教大学日本文学」の らせていただきます。ださい。場合によっては体裁の統一を図ださい。場合によっては体裁の統一を図の他の形式は、既刊のものに準拠してく 必ずご相談ください。 による掲載を希望する場合は、投稿前に 行×14頁)以内とします。 原稿は完全清書原稿とし、注・引用そ

六、査読担当委員は、外部の有識者を含め、 会長がこれを委嘱します。 の際に編集担当者までお伝えください。

@gmail.com 宛)も可能です。データをメ

ルで提出する場合は、その旨、原稿郵送

による提出(rikkyonihonbungaku.hensyu (電子媒体の返却はいたしません)。メール メモリー等)でデータを提出してください と併せて電子媒体(CD-ROM、USB

プリンター印字原稿の場合は、原稿二部

九、「立教大学日本文学」は雑誌として刊 のみ。ただし加筆訂正は最小限度にお願七、執筆者校正は論文・書評について初校 八、論文執筆者には掲載誌三部・抜刷四〇 行すると同時に立教大学のリポジトリに 部を進呈します。 いします。

は、その部分に限って、原則として電子内に用いられた写真、図版などについて いただいたものとします。ただし、論文された原稿については、その旨、ご承諾 も登録され、掲載原稿の全文をPDF化 化の対象から外すこととします。 したうえでオンライン公開します。投稿

△立教大学日本文学会の事務作業は、 でお願いします。Eメールでの問い合わ ンター(〇三―三九八五―二五〇五)ま 文学会へのお問い合わせは、サポートセ 時~<br />
一七時)<br />
に行います。<br />
立教大学日本 す。事務作業は毎週水曜日の午後 度も引き続き森定慶子氏が担当されま せ先は次の通りです。 本年

E-mail:nichibun@rikkyo.ac.jp

△学部事務1課の日本文学専修担当は、本 す。 りました。執務室はロイドホール5階で 年度、内山洸莉氏から塩野桂子氏に代わ

## 「書評」欄に関する規定と 献本のお願い

そって「書評」、「新刊紹介」欄を設けてい広く紹介することを目的に、下記の原則に広く紹介することを目的に、下記の原則に

- 一、「書評」、「新刊紹介」については、 いただいたものを対象とする。作の一冊を立教大学日本文学会に献本
- として「書評」または「新刊紹介」を 掲載する。 献本いただいた著作については、原則
- 「書評」(執筆は非学会員も含めた有識 集委員会が適宜判断する。 たは本学教員)の区別については、 者)、「新刊紹介」(執筆は大学院生ま

ターまで。 るお問い合わせは、 本会への入会申込・会費など、 下記のサポートセン 電話によ

\*

年 四〇〇〇円

振替 〇〇一四〇一八一一二二三五三 立教大学日本文学会

> 編集発行人 立教大学日本文学 第一一六号 二〇一六年七月二十五日 二〇一六年七月 二十 日 立教大学日本文学会 発行 印刷 水谷隆之

171 8501 東京都豊島区西池袋三—三四—一 サポートセンター

(〇三) 三九八五—二五〇五 上毛印刷株式会社

印刷